

)さんへ

入院後のスケジュールです、入院時に持参してください

説明日(/)

説明者氏名()

STA1600040-0

月日(日時)	／		／		／	／	／	／
経過(病日等)	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	術後3～4日目	術後7～8日目	術後15日目
達成目標	◇不安なく手術を受けることができる		◇創部に問題がない ◇血圧・脈拍が落ち着いている ◇創部の痛みがコントロールできる ◇創部に負担をかけず動くことができる ◇術後神経麻痺を起こさない	◇日常生活動作が徐々に自己で行えるようになる			◇退院後の注意点がわかる	◇入院時と同じ又はそれ以上の日常生活動作ができる ◇退院・転院準備が整う(退院基準) ・合併症の症状がない ・日常生活動作が拡大出来る
	転院に向けての準備を始めます							
治療・薬剤 (点滴・内服)	飲み薬について確認します	医師が指示する薬のみ内服します 手術が2例目以降の方は点滴をします 手術用の寝間着に着替え、弾力ストッキングを着用します	翌日まで持続的に点滴をします 手術後からカラーを装着します 創部に管が入っています 酸素マスクをつけています	抗生剤の点滴があります カラーは医師の指示まで着用します 痛み止めの内服をします 外します		出血の量を見ながら創部の管を抜きます	創の状態を見て抜糸していきます	創の状態を見て消毒が不要になります 合併症がなく治療・検査が終了したら退院になります
処置	カラーの確認をします 浣腸をします(リハビリ終了後)							
検査	血液検査があります			血液検査があります		血液検査があります	血液検査・レントゲン撮影があります	
活動・安静度	制限はありません		ベット上安静です ベットの頭部は上げられません 自分で寝返りができませんので看護師がお手伝いします	カラーを装着してベッドを90度まで起こすことができます。 排便時は、看護師が付き添い車椅子で移動します	自分で歩いて動けます		活動範囲の拡大が出来たら退院の調整を始めます	
安全	ナースコールとベット柵を2か所設置します 脱ぎ履きのしやすい運動靴の準備をお願いします				歩行が安定するまでは看護師が付き添います			
食事	制限はありません	0時以降は絶食です 麻酔科の指示により水分制限があります	朝から食事が開始になります お腹の音が確認できたら、水分摂取ができます					
清潔	手術に向けてシャワーに入って、体と髪を洗ってください 爪切りをしてください	洗面・歯磨きをしてください 男性の方は髭剃りをしてください		体拭きをします		創部の管が抜けて翌日より入浴用のカラーをつけて全身シャワーができます		
排泄	制限はありません		尿の管が入ります ベット上で便器を使います	車椅子で排便時のみトイレに行けます	尿の管を抜きます 歩いてトイレまで行けます			
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします		痛みが強いときは痛み止めを使いますので、遠慮なく言ってください					
	術前リハビリがあります		足の血栓症予防の為、足の運動を行ってください	ベット上でのリハビリが始まります		訓練室でのリハビリが始まります		薬剤師より退院処方の説明があります
	禁煙はできていますか？ 薬剤師が、持参の薬剤とお薬手帳の確認を行います	指輪・時計・コンタクトレンズ・入れ歯は手術室に行く前に必ず外してください ご家族の方は整形外科のデイルームでお待ち下さい 手術に必要な物品が揃っているか確認します(すべて名前を記入して1つの袋にまとめてください) 看護師が退院まで、担当の医療ソーシャルワーカー()がお話を伺いながら、転院・退院までの支援を行います	手術が終わり次第、主治医から家族への説明があります。 手術が終わり面会が可能になりましたらお知らせいたします(小さいお子様はご遠慮ください)			歩行可能となり、医師の許可が出ればストッキングを外せます	退院後の注意点について説明します	診断書・証明書が必要な方は早めに提出してください 退院後にご不明な点があれば、整形外科外来もしくは病棟へご連絡下さい。連絡先は、退院指導パンフレットを参照下さい

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久留米大学病院 整形外科 西棟9階病棟

2023.7改訂